

平成29年度中小企業等技術者研修（製紙工学・中期）

研 修 日 程 表

日 時	科 目	講 師	内 容
10月11日（水） （9:00～9:30）	開 講 式（9:00～9:30）		
（9:30～12:00）	製紙原材料概論 （2.5時間）	（一社）静岡県紙パルプ技術協会 編集委員 大城 富司	パルプ・紙の構成素材について概説する（パルプ、カラー、填料、薬品）
（13:00～16:00）	紙料調成機械 （3時間）	相川鉄工株式会社技術部 課長 奥村 順彦	叩解機、除塵機、スクリーン等紙料調成機械、白水・排水処理設備について解説
10月12日（木） （9:00～12:00）	古紙処理法 （3時間）	（一社）静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 漆畑 景信	古紙の離解、精選、脱墨など現場の立場から技術解説
（13:00～16:00）	抄紙概要 （3時間）	日本製紙（株）富士工場富士製造部抄造二課長 滝口 哲也	紙抄造の概略、大型高速抄紙機の特徴等について解説
10月13日（金） （9:00～12:00）	抄紙機各論 （3時間）	（株）小林製作所 技術部 部長 向井 正仁	ヘッドボックス、プレス、ドライヤーなど抄紙機械の構造及び機能各論
（13:00～16:00）	内部添加剤 （3時間）	荒川化学工業株式会社 製紙薬品事業部研究開発部 PS3Gグループリーダー 高木 修一	製紙用内部添加剤（紙力増強剤、サイズ剤、歩留り剤など）
10月16日（月） （9:00～10:30）	抄紙用具 （3時間）	日本フィルコン（株）製紙・機能ファブリックカンパニー 技術部 主査 青木 慎一郎	ワイヤーの構造と機能
（10:40～12:10）		日本フェルト（株） 技術部係長 田中 俊充	フェルトの構造と機能
（13:00～16:00）	紙塗工法（3時間）	（株）IHI フォイトペーパーテクノロジー 製紙機械技術部基本設計グループ 石塚 克己	紙・板紙の顔料塗工法について
10月17日（火） （9:00～12:00）	製紙工場における省エネルギー （3時間）	横河ソリューションサービス株式会社 ソリューションビジネス本部 コンサルティング2部1Gr 菅野 不二夫	製紙工場で行う省エネルギーの考え方、推進方法
（13:00～16:00）	用紙と印刷 （3時間）	（一社）静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 久保田 道孝	用紙の種類（種類・寸法）、印刷概論、用紙の印刷適性、用紙が原因のクレーム等について

10月18日 (水) (9:00~12:00)	品質管理(3時間)	(一社)静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 志部谷 和博	品質管理の基本、手法等の解説
	(13:00~16:00) 家庭紙の製造(3時間)	(一社)静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 壽 和徳	各種家庭紙の製造方法(抄造・加工) 及び製造方法による品質の違いにつ いて
10月19日 (木) (9:00~12:00)	仕上包装 (3時間)	(一社)静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 上山 繁蔵	紙、板紙製造における仕上げおよび 包装技術
	(13:00~15:00) パイロットマシン利用 抄紙機概要(2時間)	(一社)静岡県紙パルプ技術協会 技術アドバイザー 壽 和徳、増山昇	パイロットマシンを利用して製紙機 器(原質、抄紙)の解説

注:講師の都合で日程を変更することもあります。

日 時	科 目	講 師	内 容
10月23日(月)~ 10月27日(金) のうち2~3日間 (9:00~12:00) (13:00~16:00)	実習 ○紙料調成・抄紙 ○物性試験	協会会員企業	
実習会場 富士工業技術支援 センター試験室等			
	閉 講 式		

注:実習については、小グループに編成して(四班)、上記科目を実施します。